令和7年9月浜田市議会定例会議個人一般質問 通告一覧

令和7年9月2日（火）

- 1** **22番 牛尾 昭**
- 1 水産業振興の要の漁船漁業等について
 - (1) 船団への事業承継について
 - (2) 新船建造について
 - (3) 誘致企業への支援策の申送りについて
 - 2 水田農業について
 - (1) 来年度廃止になる集落機能加算について
 - (2) 乾田直播について
 - (3) 今年度の小規模農家支援策について
 - 3 道の駅ゆうひパーク浜田について
- 2** **1番 肥後 孝俊**
- 1 人口減少対策について
 - 2 産業振興策について
 - 3 共に生きる社会の実現に向けた地域福祉の推進について
- 3** **7番 村 武 まゆみ**
- 1 浜田市こども計画について
 - (1) こどもの権利について
 - (2) 乳幼児期の育ちについて
 - (3) こどもの居場所について
- 4** **14番 布施 賢司**
- 1 石見神楽の伝承と企業支援の可能性
 - (1) 市長が任期中に石見神楽を見てきた課題と評価について
 - (2) 企業・団体による支援の可能性について
 - (3) 行政による今後の継続的な支援体制について
- 5** **9番 柳 楽 真智子**
- 1 行政の情報発信について
 - (1) デジタルの活用について
 - (2) 紙媒体の活用について
 - 2 石見神楽の振興について
 - (1) 大阪・関西万博石見神楽公演の生かし方について
 - (2) 石見神楽の文化財指定について
- 6** **20番 西田 清久**
- 1 久保田市政12年間の振り返りと浜田市の目指す未来像について

1 15番 岡本正友

- 1 久保田市政3期12年の総括と市長の想いについて
- 2 雲雀丘小学校跡地の利活用方針と今後の方向性について
- 3 市政の継承にあたり、今後の市政運営における重要課題について

2 16番 芦谷英夫

- 1 まち・ひと・しごと創生総合戦略の今までとこれからについて
- 2 協働のまちづくり推進、中山間地域の振興について
- 3 浜田市の国際化施策の推進について
- 4 市民生活の支援について
- 5 浜田市の歴史文化の推進について
- 6 浜田市のスポーツの振興について

3 3番 大谷学

- 1 持続可能な財政について
 - (1) 浜田における6年ぶり路線価の下落について
 - (2) 固定資産税の収入額への影響について
- 2 幼・小中学校における主体的な教育環境の構築について
 - (1) 「子どもの声でつくる授業という授業改善プラン」の成果と課題について
 - (2) 保育園・幼稚園と小学校との連携体制について
- 3 学校における安全管理と体制整備について
 - (1) 雷に対する安全対策について

4 21番 川神裕司

- 1 地域医療・福祉の充実に対する課題について
 - (1) 医療人材育成拠点の一つである「准看護学校」閉校に伴う対処策について
 - (2) 福祉人材確保策としての「シングルペアレント」受入事業の総括について
- 2 海上自衛隊補給基地誘致活動の検証について
 - (1) 海上自衛隊補給基地誘致活動の意義について
 - (2) 今までの様々な取組活動に対する検証について
 - (3) この事業の継続に対する市長の想いについて
- 3 石見神楽振興戦略の検証と未来について
 - (1) 市長の考えたる「石見神楽を核としたまちづくり」の意義について
 - (2) 今まで神楽振興に対して取り組んできた施策の検証について
 - (3) 今回高い評価を受けた万博公演がもたらす地域活性化について
 - (4) 市長が考える石見神楽伝承拠点整備に対する課題について
 - (5) これからの石見神楽振興に対するメッセージについて

5

11番 小川 稔 宏

- 1 カスタマーハラスメント（以下、カスハラ）対策の現状と課題について
 - (1) 行政職場におけるカスハラの実態及び現状認識について
 - (2) カスハラ防止対策の効果と課題について
- 2 改正・労働施策総合推進法への対応について
 - (1) 改正・労働施策総合推進法に対する市の対応について
- 3 カスハラから働く人たちを守り、カスハラのない社会を目指す取組について
 - (1) 職員をカスハラから守るための取組の現状について
- 4 働き手を守るためのカスハラ防止条例の制定について
 - (1) カスハラ防止対策に不可欠な条例化について

6

8番 川上 幾 雄

- 1 行財政改革について
 - (1) 12年間行われた行政改革について
 - (2) 12年間行われた財政改革について
 - (3) 12年間行われた行財政改革の市民・職員への影響について